

NY マーケットレポート (2017年12月19日)

NY 市場では、序盤に発表された米住宅着工件数が2ヵ月連続の増加となり、2016年10月以来の高水準となったことを好感し、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、米税制改革法案が週内にも成立するとの期待感や、米国債利回りの上昇を受けて、ドル買い・円売りが優勢となった。また、円が主要通貨に対して下落したことから、クロス円も堅調な動きとなった。ただ、買い一巡後は、利益確定の動きも入り、上値の重い動きとなった。なお、終盤に下院で税制改革法案が可決されたとの報道があったが、反応は限定的だった。

2017年12月19日 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	112.52	112.66	112.52
EUR/JPY	132.83	132.85	132.59
GBP/JPY	150.74	150.79	150.44
AUD/JPY	86.31	86.38	86.21
EUR/USD	1.1806	1.1806	1.1776

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	22868.00	-33.77
ハンセン指数	29253.66	+203.25
上海総合	3296.54	+28.62
豪ASX200	6071.79	+32.86
インドSENSEX	33836.74	+235.06

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7544.09	+7.08
仏CAC40	5382.91	-37.67
独DAX	13215.79	-96.51

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	24754.75	-37.45
S&P500	2681.47	-8.69
NASDAQ	6963.85	-30.91

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	112.90	113.08	112.65
EUR/JPY	133.67	133.92	133.17
GBP/JPY	151.11	151.27	150.46
AUD/JPY	86.52	86.63	86.34
EUR/USD	1.1840	1.1848	1.1805

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	16133.35	+1.71
ボルサ指数	48403.03	-231.51
ボベスパ指数	72680.38	-435.08

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1264.20	-1.30
NY 原油	57.46	+0.30

12/20 経済指標スケジュール

08:30	【オーストラリア】11月ウエストバック先行指数
09:00	【オーストラリア】11月DEWRインターネット求人指数
11:00	【ニュージーランド】11月クレジットカード支出
13:30	【日本】10月全産業活動指数
16:00	【日本】11月コンビニエンスストア売上高
16:00	【ドイツ】11月生産者物価指数
17:30	【スウェーデン】政策金利発表
18:00	【欧州】10月経常収支
20:00	【英国】12月CBI流通取引調査[報告済売上高]
21:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
22:30	【カナダ】10月卸売売上高
23:00	【メキシコ】10月小売売上高
00:00	【米国】11月中古住宅販売件数
00:30	【米国】EIA原油在庫

12/20 主要会議・講演・その他予定

・日銀金融政策決定会合(～21日)

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.85%	1.83%
3年債	1.97%	1.95%
5年債	2.21%	2.17%
7年債	2.36%	2.30%
10年債	2.46%	2.39%
30年債	2.81%	2.74%

ドイツ10年債	0.38%	0.31%
英国10年債	1.21%	1.15%

Bitcoin(USD)	本日	前日
CBOE Bitcoin	17580	19040
Ripple	0.7165	0.7660
Ethereum	782.00	792.98
Bitcoin Cash	2928.96	2166.94

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 要人発言 ▶

カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁

- ・「米インフレ率、3月のFOMC以来低下した」
- ・「インフレ率が低く下落しているのに利上げの理由ない」
- ・「株式市場抑制で利上げすれば、大きな犠牲伴う可能性」

21 : 45

◀ 要人発言 ▶

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「段階的で辛抱強い金融緩和の解消見込む」
- ・「自らのドット、2018年の3回利上げを示唆」
- ・「自らの18-19年成長予測やや引き上げ、税制改革で」
- ・「米雇用の伸びは減速へ、完全雇用到達で」
- ・「利回り曲線のフラット化、一定の懸念を共有」

22 : 30

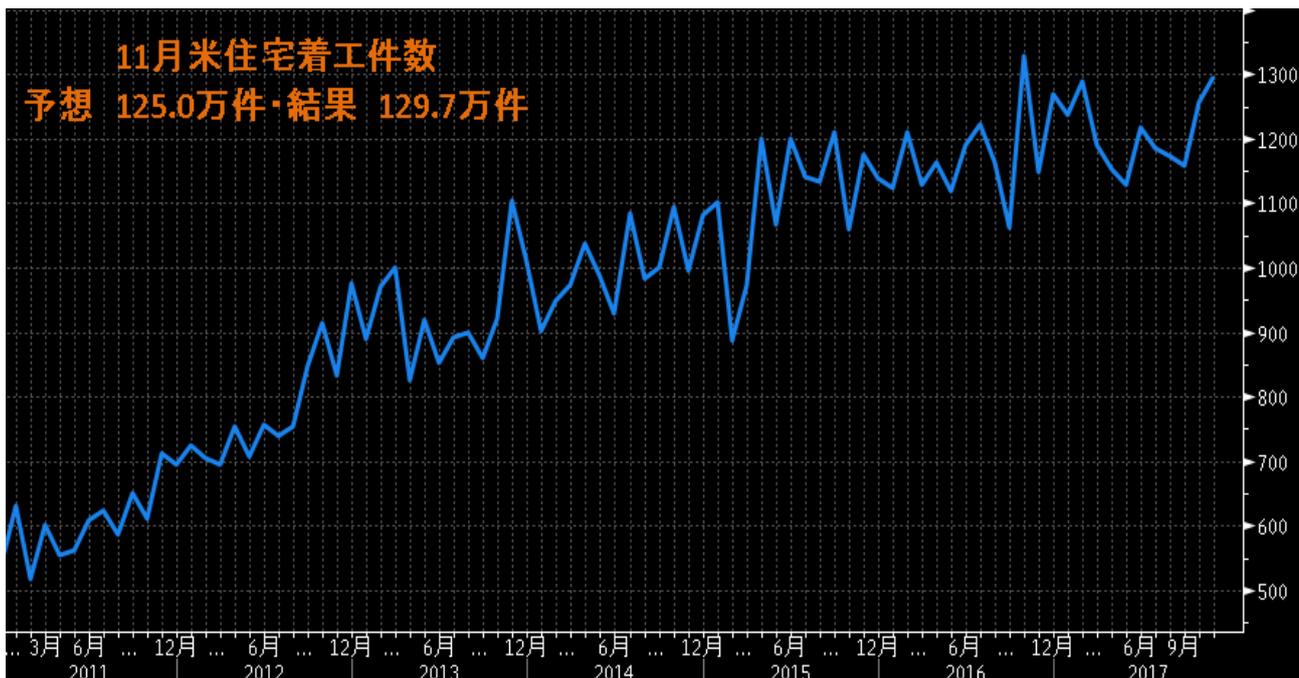
◀ 経済指標の結果 ▶

11月米住宅着工件数 129.7万件（予想 125.0万件・前回 125.6万件）
 前回発表の129.0万件から125.6万件に修正

11月米住宅着工件数（前月比） 3.3%（予想 -3.3%・前回 8.4%）
 前回発表の13.7%から8.4%に修正

11月米建設許可件数 129.8万件（予想 127.0万件・前回 131.6万件）
 前回発表の129.7万件から131.6万件に修正

11月米建設許可件数（前月比） -1.4%（予想 -3.5%・前回 7.4%）
 前回発表の5.9%から7.4%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

11月米住宅着工件数は、2ヵ月連続の増加となり、2016年10月以来の高水準となった。引き続きハリケーンの被害が大きかった南部の復興需要に加え、西部が増加したことも押し上げ要因となった。一戸建て住宅が93.0万件（前月88.3万件）と伸びたものの、集合住宅は36.7万件（37.3万件）と前月から低下した。一方、住宅着工件数の先行指標となる建設許可件数も市場予想を上回る結果となったが、前回結果（上方修正）からは低下した。一戸建て住宅は86.2万件（前月85.0万件）と伸びたものの、集合住宅は43.3万件（46.6万件）と低下した。

経済指標データ

《米住宅着工・許可件数》

	11月	10月	9月	8月	7月
住宅着工件数	129.7	125.6	115.9	117.2	118.5
一戸建て住宅	93.0	88.3	83.2	87.1	84.1
集合住宅	36.7	37.3	32.7	30.1	34.4

	11月	10月	9月	8月	7月
許可件数	129.8	131.6	122.5	127.2	123.0
一戸建て住宅	86.2	85.0	82.3	80.0	81.2
集合住宅	43.3	46.6	40.2	47.2	41.8

前月比 (%)

住宅着工	3.3	8.4	-1.1	-1.1	-2.6
住宅建設許可	-1.4	7.4	-3.7	3.4	-3.5

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

3Q米経常収支 -1006億USD (予想 -1164億USD・前回 -1244億USD)
 前回発表の-1231億USDから-1244億USDに修正



出所 : Bloomberg

2017年7-9月期の米経常収支の赤字額は、前期比-19.2%の1005億6600万ドル（約11兆3000億円）となり、2014年7-9月期以来3年ぶりの少ない水準となった。経常赤字のGDPに占める比率は2.1%で、前期から0.5ポイント低下した。モノとサービスを合わせた赤字額は-5.2%の1343億5800万ドルとなった。

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。米税制改革法案の議会採決を見極めたいとの様子見気分が強く、前日終値を挟んだみ合いの動きとなった。英FT100は、序盤から小動きながら堅調な動きが続き、小幅高となった。一方、独DAXは利益確定売りに押され、反落となった。



出所 : Bloomberg

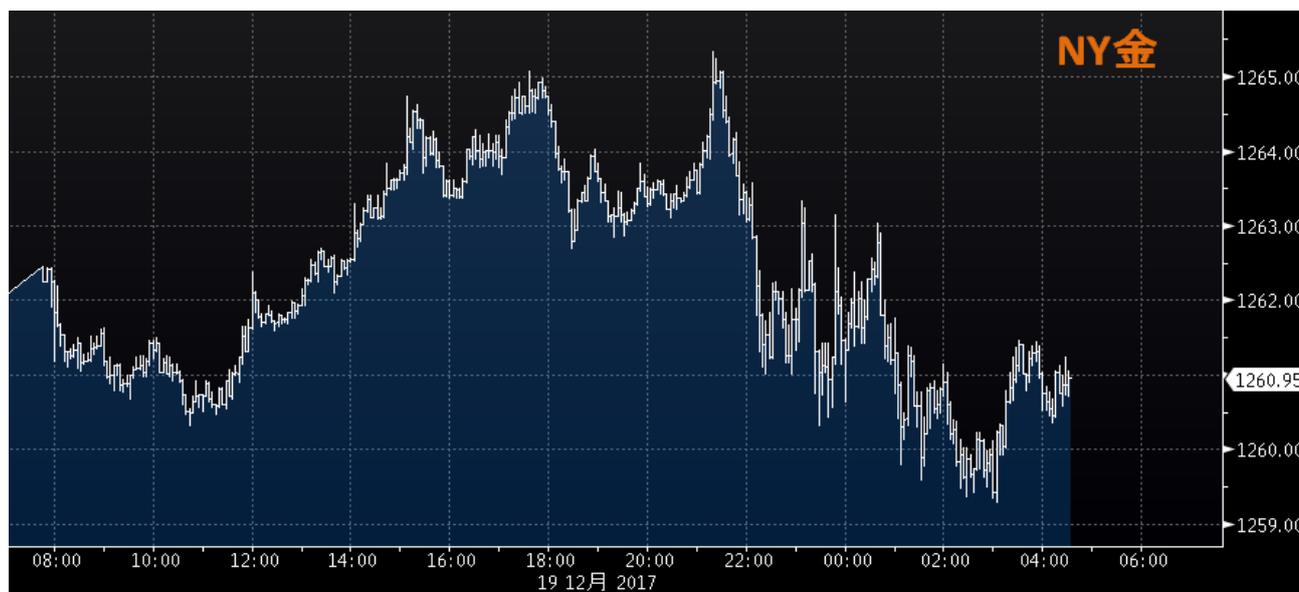
4 : 30

米下院、税制改革法案を可決。

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 1.30 ドル安の 1 オンス=1264.20 ドルで取引を終了した。

NY 金は、11 月の米住宅着工件数の増加を受けて米長期金利が上昇したため、売りが優勢となった。ただ、ドルがユーロなどに対して下落したことから、ドルの代替資産とされる金を買う動きが下支え要因となった。

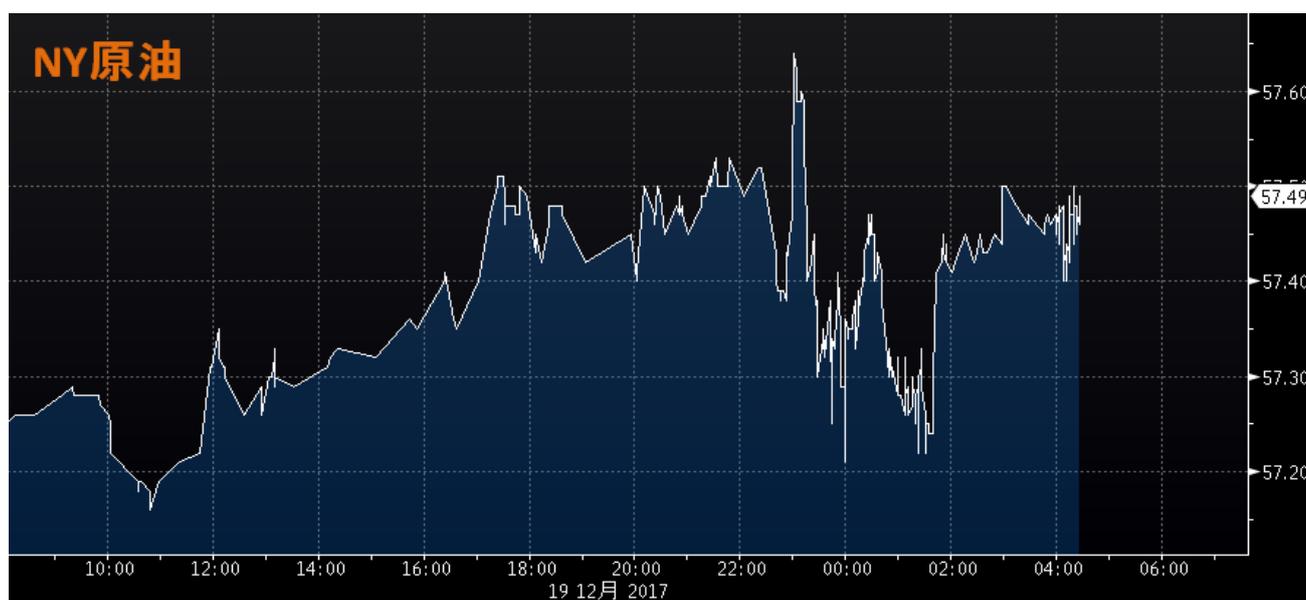


出所 : Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.30 ドル高の 1 バレル=57.46 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、北海油田のパイプラインの稼働停止による供給不安が続いているほか、米石油統計で原油在庫の減少が見込まれることも下支え要因となった。1 月渡しの取引は本日で終了。



出所 : Bloomberg

《米株式市場》

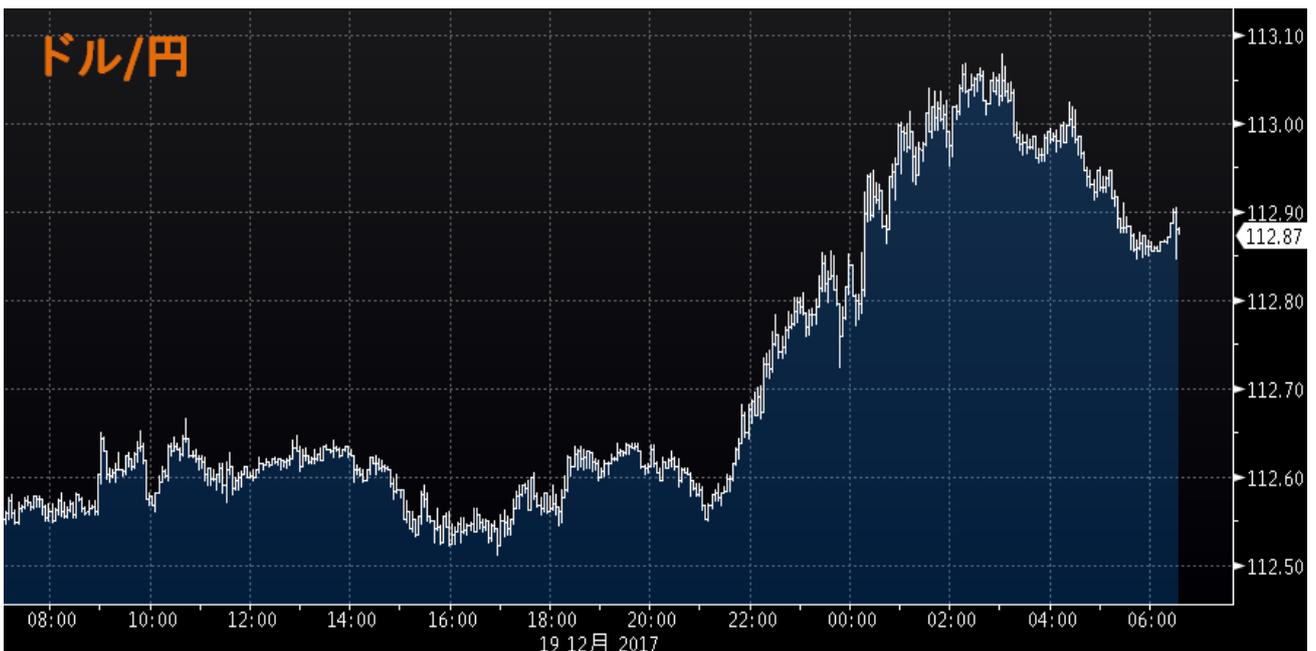
米株式市場は、序盤堅調な動きが見られたものの、前日に主要株価が軒並み過去最高値を更新する動きとなったことで、高値警戒感による利益確定売りが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤堅調な動きが見られたものの、その後は下落に転じ、終盤まで上値の重い動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米住宅関連の経済指標が良好な結果となったことや、米税制改革法案が週内にも成立するとの期待感を背景に、ドル買いが優勢となった。また、米国債利回りが大きく上昇したことから、円売り・ドル買いが優勢となった。そして、円売りが優勢となったことから、クロス円も堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。